

■生きがい計画理念

「しがらみのない、まっすぐなケアマネジメントを」

- ご利用者一人ひとりにとって最善の支援を第一に考え、事業所の都合や利益に左右されない中立・公正なケアマネジメントを実践する。
 - 自社サービスにこだわらず、地域全体を視野に入れた誠実な連携とサービス選択を行う。
 - ケアマネジャー（介護支援専門員）が専門職として自ら判断し、責任をもって動ける環境を整え、仕事への誇りとやりがいを高める。
 - 制度や慣習に流されることなく、「利用者本位」という原点を守り抜く。
 - かつて多くの介護職が憧れた“ケアマネジャー”という専門職の魅力と価値を、もう一度現場に取り戻す。
-

■ビジョン（5年後の未来像）

「ケアマネが最も働きやすく、最も尊敬される事業所」

- ケアマネジャー6名体制を確立し、単独で事務所を構える独立採算型の居宅介護支援事業所となる。
 - 若手ケアマネジャーが憧れを持って集まり、それぞれが“自分のスタイル”を持ちながらも、互いを尊重し支え合えるチームを築く。
 - ご利用者・ご家族・地域の関係機関から「生きがい計画に任せれば間違いない」と選ばれ続ける事業所となる。
-

■ミッション（事業所の存在意義・使命）

私たちは、

「誰のためのケアマネジメントか」という原点を決して忘れません。

ご利用者の想いと暮らしを最優先に考え、

最適な支援を、最もふさわしい事業所と共に届けます。

ケアマネジャー一人ひとりが自立した専門職として判断し、

その責任と誇りをもって支援にあたります。

利益よりも誠実を、効率よりも信頼を選ぶこと。

それが、生きがい計画の揺るがない姿勢です。

そして、次世代の介護職が再び

「ケアマネジャーになりたい」と心から思えるような現場をつくります。